

## 研究内容の説明文

献血者説明用課題名 (括弧内は公募申請課題名)	間質性肺疾患におけるバイオマーカー探索研究 Investigation on New Biomarkers for Interstitial Lung Disease 研究開発等課題名：(特発性胸膜肺実質線維弾性症 [Pleuroparenchymal fibroelastosis: PPFE]におけるバイオマーカー探索研究)
研究開発期間 (西暦)	2025年12月～2028年12月
研究機関名	福岡大学 医学部 呼吸器内科
研究責任者職氏名	濱田 直樹

## 研究の説明

## 1 研究の目的・意義・予測される研究の成果等

間質性肺疾患は、肺間質に炎症や線維化が起こり、多くの例で慢性的もしくは急激に進行して、呼吸不全を呈する疾患です。基本的には下肺野優位の病変分布を示しますが、胸膜肺実質線維弾性症(pleuroparenchymal fibroelastosis : PPFE)は、上肺野に優位な病変分布を示します。PPFEを含めた間質性肺炎では、ほとんど進行しない症例、急速に進行する症例が認められますが、それらを推測するバイオマーカーはわかっていません。今回の研究は、血液中のファイブリン3、ファイブリン5などの物質を測定し、診断、治療効果判定、予後判定に有効なバイオマーカーとなりうるか解析することを目的とします。バイオマーカーとなるか判断するためには、疾患群と健常者(コントロール)群との比較が重要であり、献血血液をコントロール群として使用予定です。本研究にて、間質性肺炎の病態をより深く理解し、早期診断早期治療に結びつくことが期待されます。

## 2 使用する献血血液の種類・情報の項目

献血血液の種類：検査残余血清・血漿  
献血血液の情報：なし

## 3 共同研究機関及び研究責任者氏名

《献血血液を使用する共同研究機関》  
シノテスト株式会社 責任者：山田晋吾

《献血血液を使用しない共同研究機関》  
九州臨床研究支援センター 責任者：宮下孝志

## 4 献血血液の利用を開始する予定日

2026年6月1日

## 5 研究方法《献血血液の具体的な使用目的・使用方法含む》

献血血液のヒト遺伝子解析：■行いません。 □行います。  
《研究方法》

PPFE 症例、間質性肺疾患症例、譲渡いただいた健常者血液について、血液中のファイブリン 3、ファイブリン 5 などの物質を測定します。測定は福岡大学と株式会社シノテストにて行います。また臨床情報との比較解析を、福岡大学、九州臨床研究支援センターにて行います。これらの解析によって、診断、治療効果判定、予後判定に有効なバイオマーカーとなりうるか解析します。

譲渡いただいた血液は、当研究にのみ使用し、研究期間終了後は速やかに破棄します。

- 6 献血血液の使用への同意の撤回について  
研究に使用される前で、個人の特典ができる状態であれば同意の撤回が出来ます。
- 7 上記 6 を受け付ける方法  
「献血の同意説明書」の添付資料の記載にしたがって連絡をお願いします。

受付番号	R080005
------	---------

本研究に関する問い合わせ先

所属	福岡大学 医学部 呼吸器内科
担当者	濱田 直樹
電話	092-801-1011
Mail	nhamada@fukuoka-u.ac.jp